

<ご参考 : Vol.1 および Vol.2 について>

『南三陸から 2011.3.11～2011.9.11』

東日本大震災で失った物や失った人を、悼みながらも前へ歩もうとする南三陸町の人々。そんな彼らと故郷の姿を 2011.3.11～2011.9.11 の半年間、自らも被災者である佐藤信一さんが撮り続けた写真集です。震災に対する悲しみや怒りを淡々と表現し、同じ被災者であるからこそ撮り得た、よそ行きではない人々の姿の写真が評価され、第 43 回 講談社出版文化賞「写真賞」を受賞いたしました。

『南三陸から vol.2 2011.9.11～2012.3.11』

第 1 弾の続編として、2011.9.11 から、様々な想いを抱えて迎えた 2012.3.11 の追悼式までを記録した写真で綴るフォトレターです。故郷と大切な人々の姿を未来に残す希望の写真集であり、10 年スパンの復興に際し、求められるのは「つづいていくこと」であるという考えのもと、刊行いたしました。

<ご参考 : 第 1 弾『南三陸から 2011.3.11～2011.9.11』写真集収録内容>

